

親日家多いベトナム



販路の開拓、大きな好機

ベトナム中部の観光都市ダナン市で8月28〜30日、「ダナン越日文化交流フェスティバル2015」が開かれた。昨年、ベトナム航空成田〜ダナン間の直行便就航を契機

のパフォーマンスショーなどもあった。若者を中心に多くのベトナム人が来場し、和牛の試食や浴衣の試着には長蛇の列ができた。また、アニメのコスプレをした多くのベトナム人が見られ、メインステージで日本アニメのコスプレショーが行われた時は若者が殺到。黄色い声上がり、日本アニメの人気の高さ

がうかがえた。ベトナム人は「親日家」目。同市と友好関係を結ぶ日本都市が参加し、会場には和牛やうどんなど日本食を提供するブースや、浴衣の試着、折り紙体験など日本文化を体験できるブースが設置された。メインステージでは音楽ライブ、プロレス、コスプレ

バイクのトップシエアはホンダであることから日本は身近です。さらに日本食はとてもおいしく、日本食レストランは若者のデートスポット。とても良いイメージがあります。

食品に関しては、ベトナムで製造する日本企業が増えており、飲食業も今年1月の外資規制の緩和から進出する企業が増

加している。ただ、アニメや浴衣など日本文化に関連する商品はまだ少ない。日本ではどこにでも流通している安価なものでも、海外ではブランド商品になる可能性がある。ことし7月、岐阜県の古田肇知事が飛騨牛のPRに訪れたように、積極的に日本ブランドをアピールすることで、人口9千万人のベトナム市場の商品を把握し、海外販路を開拓の可能性がある。取引先は多いと感じる。資開発銀行ジャパンデス



ベトナム・ダナン市で開かれた越日文化交流フェスティバルの会場